

第37期 中間事業報告書

(平成15年 4 月 1 日から平成15年 9 月30日まで)

株式のご案内

決算期	3月31日
定時株主総会	6月に開催
同総会権利行使株主確定日	3月31日
配当金受領株主確定日	3月31日および中間配当金の支払を行うときは9月30日
公告掲載新聞	日本経済新聞 決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書は、当社ホームページ (http://www.consec.co.jp) に掲載しております。
名義書換代理人	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒541-8502 大阪府中央区伏見町三丁目6番3号 UFJ信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部 TEL(06)6229-3011(代表)
同取次所	UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 野村證券株式会社 全国本支店
単元未満株式の買取請求および買増請求	単元未満株式の買取請求および買増請求は、上記名義書換代理人事務取扱場所および取次所にて受付けております。また、株式会社株券保管振替機構をご利用されている場合は、お取引の証券会社にお申し出下さい。

○株式関係のお手続き用紙のご請求は、次のUFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。

電話(通話料無料) 0120-24-4479 (本店証券代行部)
0120-68-4479 (大阪支店証券代行部)
インターネットホームページ <http://www.ufjtrustbank.co.jp/>



株式会社コンセック

ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに当社第37期中間期における営業の概況につきましてご報告申し上げます。

当中間期は、イラク戦争や世界的SARS感染が終息する中、IT産業や自動車関連などに回復の兆しが見られ、実質GDP成長率もプラスに好転しました。一方、高い失業率や企業の統合・再編が加速される中、社会不安の増加や冷夏の影響などが個人消費を抑制させました。

当社が関連する業界におきましても、土木・建設公共事業の減少・民間設備投資の抑制など、全体需要は一層低迷し、厳しい環境下に推移いたしました。

このような状況のもと、当社といたしましては需要拡大の見込める、耐震・免震工事分野における工法ニーズに適応した製品開発を推進してまいりましたが、SARSの影響で中国進出が遅れ、当中間期における新製品効果によるシェア拡大が図れず、業界全体の需要低下の中、建設関連消耗資材の売上減により、売上高は39億69百万円〔前年同期比3億39百万円（7.9%）減〕にとどまりました。

部門別の売上高の概況は次のとおりです。

「切削機具部門」

耐震化工法によるワイヤーソーおよびダイヤモンドワイヤーは順調に推移しましたが、一般土木・建設におけるブレード・ビットなど消耗品が減少し、前年同期比1億16百万円（6.7%）減の16億24百万円の売上高となりました。

「特殊工事部門」

耐震・免震工事におけるコンクリート構造物切断・解体工事は増加しましたが、アンカー工事・ジベル工事は減少し、前年同期実績とほぼ同額の5億96百万円（前年同期5億96百万円）の売上高となりました。

「建設・生活関連品部門」

上水管洗浄機エコウォッシャーは新規需要を順調に掘りおこし拡販したものの、新規住宅着工件数の減少や、

民間設備投資の低迷により、建設機械・工具・住宅資材などが全般的に減少し、前年同期比2億22百万円（11.3%）減の17億49百万円の売上高となりました。

損益面におきましては、製品および商品のコスト低減を図ると共に営業費用の削減を推進した結果、前年同期に比べ改善されたものの、売上減による利益減少を補うには至らず、営業損失は73百万円（前年同期93百万円）、経常損失は9百万円（前年同期75百万円）、中間純損失は19百万円（前年同期54百万円）と誠に遺憾な結果となりました。

このため、株主の皆様のご支援、ご期待にそい得ない結果となりましたことを、深くお詫び申し上げます。中間配当金につきましては、誠に不本意ながら実施を見送らせていただきたいと存じます。ご了承賜りますようお願い申し上げます。

下期の見通しにつきましては、海外景気の持ち直しや、国内株式市場の上昇などを背景に、個人消費や設備投資の底堅い推移が見込まれ、景気は穏やかな回復軌道に戻ると予想されます。一方で企業の生存競争はますます激しくなり、シェア争いによる価格競争もますます厳しくなるとおられます。

このような状況のもと、当社といたしましては高度な技術開発と低コスト化をめざし海外との連携を強化・加速させ、得意分野であるコンクリート構造物解体分野における環境ニーズに適応した静音・低振動・無公害型の製品を新発売し、これらの機器を応用した特殊工事の提案・受注を積極的に営業推進してまいります。また販売費及び一般管理費の一層の圧縮に努め、業績の向上・利益の確保に全力をあげてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年11月

代表取締役社長

佐々木秀隆

中間貸借対照表

(平成15年9月30日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債・資本の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	4,114,262	流動負債	2,918,406
現金及び預金	707,011	支払手形	1,190,780
受取手形	521,699	買掛金	468,010
売掛金	1,080,569	工事未払金	79,587
完成工事未収入金	241,312	短期借入金	979,160
有価証券	143,743	未払法人税等	15,978
棚卸資産	1,294,398	賞与引当金	32,000
繰延税金資産	18,045	完成工事補償引当金	167
その他	113,843	その他	152,724
貸倒引当金	△ 6,356	固定負債	648,984
固定資産	7,824,689	長期借入金	476,164
有形固定資産	6,393,322	退職給付引当金	151,220
建物	1,877,933	役員退職慰労引当金	14,600
土地	4,288,921	その他	7,000
その他	226,469	負債合計	3,567,390
無形固定資産	21,296	資本金	4,090,270
投資その他の資産	1,410,070	資本剰余金	4,351,970
投資有価証券	329,248	資本準備金	3,551,970
長期繰延税金資産	793,389	その他資本剰余金	800,000
その他	460,952	利益剰余金	81,691
貸倒引当金	△173,519	中間未処分利益	81,691
資産合計	11,938,951	(うち中間純損失)	(18,630)
		株式等評価差額金	△107,077
		自己株式	△45,293
		資本合計	8,371,562
		負債・資本合計	11,938,951

(注) 千円未満の金額は、四捨五入で表示しております。また、合計金額は必ずしも一致しません。

中間損益計算書

(平成15年4月1日から平成15年9月30日まで)

(単位：千円)

科目		金額	
		内訳	合計
経常損益の部	営業収益		3,969,380
	商品製品売上高	3,336,338	
	完成工事高	596,420	
	施設賃貸収入	36,622	
	営業費用		4,042,542
	商品製品売上原価	2,481,360	
	完成工事原価	587,541	
	販売費及び一般管理費	973,641	
	営業損失		73,162
	営業外損益の部	営業外収益	
受取利息		1,592	
投資有価証券利息及び配当金		16,128	
売買有価証券運用益		46,174	
その他		16,486	
営業外費用			16,117
支払利息		12,255	
その他	3,862		
経常損失			8,900
特別損益の部	特別利益		16,548
	固定資産売却益	134	
	投資有価証券売却益	15,064	
	その他	1,350	
	特別損失		598
固定資産売却除却損	298		
過年度役員退職慰労引当金繰入額	300		
税引前中間純利益			7,051
法人税、住民税及び事業税			15,978
法人税等調整額			9,703
中間純損失			18,630
前期繰越利益			100,321
中間未処分利益			81,691

(注) 千円未満の金額は、四捨五入で表示しております。また、合計金額は必ずしも一致しません。

株式の状況 ● (平成15年9月30日現在)

- ① 会社が発行する株式の総数 14,300,000株
 ② 発行済株式総数 9,320,056株
 ③ 株主数 1,684名
 ④ 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	議決権比率
日本鋳泉株式会社	1,269千株	14.1%
コンセック従業員持株会	487	5.4
佐々木秀隆	448	4.9
有限会社オカダ興産	297	3.3
原田主税	291	3.2
株式会社損害保険ジャパン	217	2.4
朝日生命保険相互会社	157	1.7
西川物産株式会社	155	1.7
株式会社アライドマテリアル	146	1.6
岡田純子	144	1.6

- (注) 1. 持株数については千株未満を切捨てております。
 2. 当社は自己株式165,546株（当社取締役および従業員に譲渡するために取得した117,000株（権利行使期間平成15年9月30日まで）を含む）を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

役員 ● (平成15年9月30日現在)

代表取締役社長	佐々木 秀 隆
取締役	千 田 稔
取締役	岡 田 真 一
取締役	福 田 多喜二
常勤監査役	弘 中 勝 美
監査役	石 井 和 彦
監査役	黒 木 貞 彦

会社の概況 ● (平成15年9月30日現在)

商 号	株式会社 コンセック
英 文 名	CONSEC CORPORATION
設 立	昭和42年11月6日
資 本 金	40億90百万円
従 業 員 数	272名
主 な 事 業 内 容	<p>当社はつぎの物品の製造および仕入販売、コンクリート特殊工事ならびに不動産施設の賃貸を行っています。</p> <p>〔切削機具部門〕 穿孔・切断機器 ダイヤモンド切削消耗品 特注機 切削関連機具等</p> <p>〔特殊工事部門〕 アンカー工事、コアボーリング・カッター工事、ワイヤーソー工事、ジベル工事等</p> <p>〔建設・生活関連品部門〕 建設機械・工具 建設資材 住宅・OA機器 生活関連機器等 不動産施設賃貸</p>

事業所 ● (平成15年9月30日現在)

本 社	広島市西区商工センター四丁目6番8号 TEL (082) 277-5451
支 店	東京、大阪
営 業 所	札幌、仙台、横浜、名古屋、岡山、広島、高松、福岡、キャドム店他21ヶ所
工 場	広島工場
物流センター	広島配送センター